

**1** (35 点)**採点基準**

問 1

- A 2 点
- B 2 点
- C 2 点
- D 2 点

問 2 (基準の合計 6 点→6 点満点)

\* 2012 年の津波浸水想定 (基準の合計 3 点→3 点満点)

1. [津波浸水想定範囲] 津波浸水想定範囲が狭い 2 点
2. [津波想定範囲の深さ] 浸水深が 4m を超える地域がほぼ見られない 1 点
  - 「浸水深」は「津波想定高さ」や「津波の高さ」も可

\* 2021 年の津波浸水想定 (基準の合計 4 点→3 点満点)

3. [津波浸水想定範囲] 津波想定範囲が広がった 2 点
4. [津波浸水想定範囲の広がった地域] 西部の海沿い 1 点
  - 「西側であること」と「沿岸部」であることが読み取れれば広く許容する
5. [津波想定範囲の深さ] 浸水深が 4m を超える地域が見られる 1 点
  - 「想定浸水深が深くなった」や「浸水想定が深くなった」も可

問 3 2 点

問 4 (基準の合計 9 点→7 点満点)

1. [困難の原因] 積雪 2 点
2. [避難時の困難①] 歩行速度の低下 2 点
3. [避難時の困難②] 利用できない道路が出現 1 点
  - 「利用できない道路」は「通行できない道路」でも可
4. [避難時の問題点①] 避難所に到達できない 2 点
5. [避難時の問題点②] 津波到達範囲外に避難できない 2 点

問 5 2 点

問 6 (基準の合計 8 点→8 点満点)

\* GPS (基準の合計 4 点→4 点満点)

1. [GPS とは①] 自己の位置を知るシステム 2 点
2. [GPS とは②] 複数の人工衛星から同時に電波を受信するシステム 2 点
  - 「人工衛星」、「電波」、「受信」という要素のうち 2 つがあれば 1 点を与える

\* GIS（基準の合計4点→4点満点）

1. 〔GISとは①〕地理空間情報を検索・分析し可視化できるシステム 2点
  - 「地図と主題を重ね合わせるシステム」でも可
2. 〔GISとは②〕地図に空間的位置情報を結合して地図化するシステム 2点
  - 「空間的位置情報」は「空間情報」, 「ジオデータ」, 「データ」, 「情報」でも可

問7 2点

## 2 (40点)

## 採点基準

問1 2点×2=4点

問2 2点

問3 (基準の合計10点→10点満点)

\* 半導体の特徴 (基準の合計4点→4点満点)

〔半導体の特徴①〕軽量かつ高価 2点

- ・ 軽量または高価のいずれかのみであれば1点

〔半導体の特徴②〕生産費用に占める輸送費用の割合が小さい 2点

- ・ 生産費用と輸送費用の関係が不明瞭の場合は不可
- ・ 生産／輸送費用は生産／輸送費でも可

\* 半導体産業の立地 (基準の合計6点→6点満点)

〔半導体産業の立地①〕地価の安い場所に立地する 2点

〔半導体産業の立地②〕安価な労働力を求めている 2点

- ・ 「安価な労働力」は「労働力」でも可

〔半導体産業の立地③〕〔半導体の特徴①〕〔半導体の特徴②〕によって空路を用いた輸送を行う 2点

問4 (基準の合計10点→10点満点)

\* 北極海航路の記号 (基準の合計2点→2点満点)

\* 北極海航路の特徴 (基準の合計6点→4点満点)

〔北極海航路の特徴①〕海氷面積の小さい時期を利用する 2点

- ・ 「海氷面積の小さい時期」は「夏季」でも可

〔北極海航路の特徴②〕欧州とアジア間での航行距離の短縮を狙える 2点

- ・ 「航行距離の短縮」は「燃料費の節約／CO2排出の削減」でも可

〔北極海航路の特徴③〕海賊による被害を減らせる 2点

- ・ 「ソマリア沖／アデン湾／マラッカ海峡を航海しない」でも可

\* 北極海航路の課題 (基準の合計6点→4点満点)

〔北極海航路の課題①〕座礁のリスクが存在する 2点

〔北極海航路の課題②〕利用時期が限定される 2点

- ・ 利用時期を特徴と捉えているか課題と捉えているかは前後の文章より判断

〔北極海航路の課題③〕海氷に閉じ込められる可能性がある 2点

問5        2点

問6        3点×2=6点

問7（基準の合計6点→6点満点）

\* 先進国の特徴（基準の合計2点→2点満点）

〔先進国の特徴〕 固定電話と携帯電話の普及率はともに高い    2点

\* 発展途上国の特徴（基準の合計5点→4点満点）

〔発展途上国の特徴①〕 固定電話の普及率が低い            1点

〔発展途上国の特徴②〕 携帯電話の普及率が増加している    2点

〔発展途上国の特徴③〕 携帯電話の基地局の設置は容易／安価である    1点

〔発展途上国の特徴④〕 電話線の敷設は金銭的制約をうける    1点

- 金銭的制約を受けていることが分かれば表現は幅広く認める

### 3 (35点)

## 採点基準

問1 1点×5=5点

問2 (基準の合計6点→5点満点)

- 〔河川〕 流出河川を有さない 2点
  - 水の流出口がない, または極端に少ないことを説明できていれば可
- 〔蒸発量〕 水分蒸発量が降水量を上回る 2点
  - 水分蒸発量は, 単に蒸発量としても可
  - 降水量が蒸発量を下回るという書き方も可
- 〔降水量〕 降水量が乾燥限界を下回る 1点
- 〔塩分〕 湖水中の塩分濃度が上がる 1点
  - 湖の塩分が濃縮されることを説明できていれば可

問3 (基準の合計8点→5点満点)

- 〔水源〕 水源が湿潤地域にある 2点
  - 水源は上流地域としても可
  - 熱帯地域や温帯地域という言葉では, 湿潤地域の一部しか表せていないため 1点
  - 水源が乾燥地域以外にあることのみを書いている説明は 1点とする
- 〔貫流〕 乾燥地域を貫流する 2点
  - 中流, 下流において乾燥地域を流れることを説明できていれば可
- 〔取水〕 乾燥地域でも水が得られる 1点
  - 文意が合っていれば広く認める
- 〔流量①〕 流量が豊富である 1点
- 〔流量②〕 (乾燥地域でも) かれ川にならない 1点
  - かれ川は・ワジ・水無川としても可
- 〔流量③〕 流量を上流地域に依存している 1点

問4 1点×4=4点

問5 (基準の合計30点→12点満点)

- \* 指定キーワードの不使用1つにつき -1点
- 〔きっかけ〕 第4次中東戦争が勃発した 3点

- 第4次中東戦争であると明確に分かる説明であれば可
  - 中東戦争とだけ書かれているものは 1 点
2. [産油制限] OPEC が産油制限を行った 2 点
- OPEC が産油制限を行ったとする説明は誤り
  - OPEC は産油国としても可
3. [輸出制限] OPEC がイスラエルを支持する国へ石油の輸出制限をした 2 点
- 文意が合っていれば広く認める。イスラエルを支持する国は「西側諸国」としても可
  - 供給制限の主体が OPEC となっているものは 1 点
  - OPEC はアラブの産油諸国などと表現しても可
  - 単に石油の輸出を制限したとだけ書かれているものは 1 点
4. [価格の引き上げ] 産油国 (OPEC) が石油価格を引き上げた 3 点
5. [石油価格] 石油 (の輸入・輸出・公示価格) が高騰した 3 点
6. [価格決定権] 石油の価格決定権が石油メジャーから産油国に移った 1 点
7. [日本への影響①] 物価が上昇した／インフレが発生した 3 点
8. [日本への影響②] 買いだめ／買い占めが起きた 1 点
9. [日本への影響③] 経済／社会／人々の混乱が起きた 2 点
10. [日本への影響④] 経済活動が制限された 1 点
11. [日本への影響⑤] 重工業が打撃を受けた 1 点
12. [影響の結果①] 高度経済成長期が終息した 3 点
- 「高度経済成長期が停滞した／高度経済成長期に打撃を受けた」とするものは 1 点
13. [影響の結果②] 戦後初めて (経済が) マイナス成長となった 2 点
- 「好景気が一変した／時代の転換点となった」といった説明も認める
14. [影響の結果③] 省エネルギー化が進められた 1 点
15. [影響の結果④] 石油依存からの脱却が図られた 1 点
16. [影響の結果⑤] 危機管理体制が見直された 1 点
- 「石油の備蓄推進／供給源の分散／産油国との関係強化」といった説明も広く認める

問 6 1 点

問 7 1 点×3=3 点

## 4 (40点)

### 採点基準

---

問1

- A 1点
- B 1点
- C 1点      メスティソ・メスティーソも可
- D 1点
- E 1点

問2      2点 (完答)

問3 (基準の合計8点→8点満点)

1. [Aの乾燥要因①] 沖合を寒流が流れる      2点
  - 「寒流」は「ペルー海流」「フンボルト海流」も可
2. [Aの乾燥要因②] 上昇気流が生じにくい/大気が安定する      2点
3. [Bの乾燥要因①] 偏西風の山地風下側である      2点
  - 「偏西風」がない場合, 1点
  - 「山脈で水蒸気が遮られる」でも可
4. [Bの乾燥要因②] 乾燥した風が吹き下ろす      2点

問4      1点×4 = 4点

問5      1点×2 = 2点

問6 (基準の合計12点→10点満点)

1. [背景になった制度的枠組①] マキラドーラ      2点
2. [枠組①の説明] 輸出向け事業者の関税を免除      2点
  - 「輸出向け事業者」については、「アメリカ向け」も可
  - 「輸出向け」等の表現がない場合は 1点
  - 「関税の免除」は「税制上の優遇」, 「保税」などでも可
3. [背景になった制度的枠組②] NAFTA/北米自由貿易協定      2点
4. [枠組②の説明] 域内貿易の自由化      2点
5. [輸出入が多い理由①] アメリカ向け/輸出向けの工場が立地      2点

6. 〔輸出入が多い理由②〕原料を輸入 1点

7. 〔輸出入が多い理由③〕安価な労働力 1点

問7 2点

問8 (基準の合計10点→7点満点)

1. 〔エコツーリズムの目的〕(地域固有の魅力の)価値の理解を促す 2点

2. 〔エコツーリズムの効果〕(地域固有の魅力の)保全につなげる 2点

3. 〔エコツーリズムの内容①〕(地域の)自然環境を学び,体験する 2点

- 「学ぶ」「体験する」のうち片方のみが挙げられている場合は1点

4. 〔エコツーリズムの内容②〕(地域の)文化/歴史を学び,体験する 2点

- 「学ぶ」「体験する」のうち片方のみが挙げられている場合は1点

5. 〔エコツーリズムの内容③〕地域(固有)の魅力を学び,体験する 2点

- ①, ②で挙げた「自然」「文化・歴史」への言及がない場合のみ加点
- 「学ぶ」「体験する」のうち片方のみが挙げられている場合は1点